

消費税減税

インボイス廃止!



保険証残せ!

10・1 国会行動

2024年 **10月1日(火)** ●10時～ 省庁・国会議員への要請
●13時～ 国会内集会

会場：衆議院第一議員会館・大会議室

主催：全国中小業者団体連絡会 連絡先：東京都豊島区目白 2-36-13 (全商連内) TEL：03-3987-4391 FAX：03-3988-0820

消費税減税・

インボイス廃止!

保険証残せ!

10・1 国会行動にご参加を

10月1日、多くの中小業者、フリーランスの反対を押し切って始まったインボイス制度の実施から1年を迎えます。初めて消費税申告を行った中小業者やフリーランスから「廃業を検討」「身銭を切って納税」「2割特例があるうちに廃止を」などの声が上がっています。不当な値引き要求や取引停止など、不公正取引が横行している事態を打開するために、インボイス制度は今すぐ廃止すべきです。

長引く物価高騰が、国民の暮らしを直撃しています。24年上半期の企業倒産件数は10年ぶりの高水準となり、倒産企業の9割が「従業員10人未満」の中小企業です。実質賃金の減少は26カ月連続となり過去最長を更新しています(5月時点)。コロナ禍以後、世界では109の国・地域が日本の消費税にあたる付加価値税の減税に踏み出しています。日本でも消費税を減税し、効果的な物価高対策、家計応援に直ちに踏み出すべきです。

12月から現行の保険証を廃止するという政府の方針に、不安と怒りが広がっています。度重なる情報漏洩や、他人の情報が紐づけされるなど、多くの脆弱性が露呈し、問題を改善できない「マイナ保険証」は撤回すべきです。高齢者や障害者など最も医療を必要とする人たちから受診の機会を奪い、医療機関の負担を増加させることは地域医療の崩壊につながります。

切実な声が渦巻く中、全国中小業者団体連絡会(全中連=全国商工団体連合会、全国保険医団体連合会、全国FC加盟店協会等で構成)は、標記の集会を開催します。

幅広い団体・個人のみなさまに集会への賛同とご参加を心から呼び掛けます。

集会の内容

国会議員あいさつ

業界団体などからのあいさつ

集会アピール採択 など

※国会内での集会終了後、議員会館前集会も行います。

会場アクセス

衆議院第1議員会館・大会議室

- 地下鉄「国会議事堂前」(丸ノ内線/千代田線)
1番出口より徒歩3分
- 地下鉄「永田町」(有楽町線/南北線/半蔵門線)
1番出口より徒歩5分

